

地球電磁気・地球惑星圏学会

Society of Geomagnetism and Earth, Planetary and Space Sciences

(SGEPSS)

第114回総会・講演会プログラム

日時 2003年10月31日 (金)～11月3日 (月)

場所 富山大学

〒930-8555 富山市五福3190

電話；076-445-6645 (広岡公夫)

FAX；076-445-6658

会場	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20					
10月31日 (金)	A		磁気圏電離圏 結合			磁気圏電離圏 結合		磁気圏電離圏 結合			運営委員会 (黒田講堂1階会議室)						
	B		惑星圏			惑星圏											
	C					観測技術開発・ 将来計画		観測技術開発・ 将来計画									
11月1日 (土)	A	宇宙プラズマ理論・ シミュレーション				磁気圏・ 宇宙天気		磁気圏			評議員会 (黒田講堂1階会議室)						
	B	大気圏	大気圏			大気圏											
	C	宇宙天気・ 磁気圏電離圏結合	太陽圏			太陽圏		地球内部電磁気									
11月2日 (日)	A	ポスターセッション (人文・社会系共通教育棟8・9番教室)				田中館賞 受賞記念 講演会 (黒田講堂)	特別講演会 (黒田講堂)		総会 (黒田講堂)		懇親会 (生協食堂)						
	B																
	C																
11月3日 (月)	A	磁気圏				磁気圏	磁気圏										
	B	熱圏・電離圏	熱圏・電離圏			熱圏・電離圏	熱圏・ 電離圏										
	C	地磁気・古地磁気・ 岩石磁気	地磁気・古地磁気・ 岩石磁気			地磁気・古地磁気・ 岩石磁気											

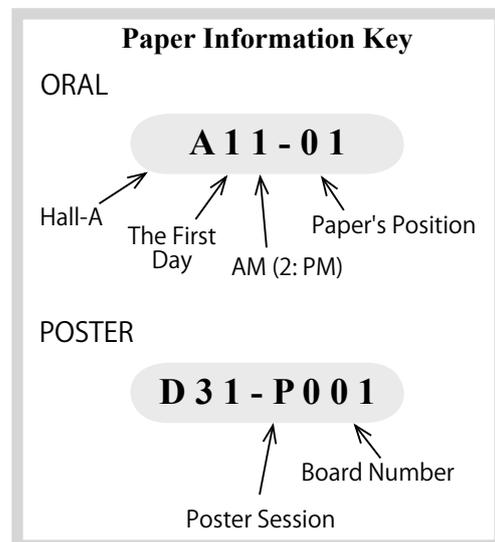
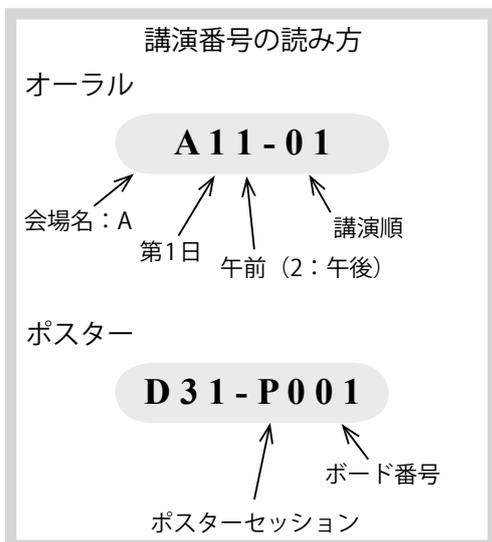
A会場：人文・社会系共通教育棟3番教室

B会場：人文・社会系共通教育棟2番教室

C会場：人文・社会系共通教育棟1番教室

- 総会にご出席願います。やむを得ず欠席される方は委任状を提出下さい。
- 講演時間15分（発表12分討論3分）を厳守してください。
- 講演会場にはOHP2台を常設しています。スライドプロジェクターを使用される場合には、予め受付に申し込んでください。
- PCプロジェクターの使用を希望される場合は、予め会場係までご相談ください。パソコンは各自でご用意の上、必ず事前の動作試験を行ってください。機種や環境により対応できない場合がありますのでご了解ください。
- ポスターセッションのコアタイムは2日9:00～12:00です。この間発表者がポスターを離れる際には戻る時間などを掲示して下さい。
- ポスター掲示は、幅120cm、高さ180cmに収まるように準備してください。ポスター掲示は、11月1日の14:00～18:00、または、2日の8:00以降をお願いします。また、2日の18:00までに撤収をお願いします。
- 緊急のポスター発表を希望される場合は、運営委員会までご相談ください。

会場	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
10/31 (Fri)	A		Magnetosphere Ionosphere Coupling			Magnetosphere Ionosphere Coupling		Magnetosphere Ionosphere Coupling				
	B		Planets			Planets						
	C					Technology/Future Plan		Technology/Future Plan				
11/1 (Sat)	A	Space Plasma Theory/Simulation				Magnetosphere/Space Weather		Magnetosphere				
	B	Atmosphere	Atmosphere			Atmosphere						
	C	Space Weather/Magnetosphere Ionosphere Coupling	Heliosphere			Heliosphere		Solid Earth Electromagnetism				
11/2 (Sun)	A											
	B	Poster Session				Lectures				Plenary Meeting		
	C									Party		
11/3 (Mon)	A	Magnetosphere				Magnetosphere		Magnetosphere				
	B	Thermosphere/Ionosphere	Thermosphere/Ionosphere			Thermosphere/Ionosphere		Thermosphere/Ionosphere				
	C	Geomagnetism/Paleomagnetism	Geomagnetism/Paleomagnetism			Geomagnetism/Paleomagnetism						



会場案内

会場

総会・講演会会場：	富山大学 〒930-8555 富山市五福3190 Tel；076-445-6645（広岡公夫） Fax；076-445-6658
連絡先：	富山大学 理学部地球科学科 〒930-8555 富山市五福3190
広岡公夫	Tel；076-445-6645 hirooka@sci.toyama-u.ac.jp
酒井英男	Tel；076-445-6649 hsakai@sci.toyama-u.ac.jp
藤 浩明	Tel；076-445-6663 toh@sci.toyama-u.ac.jp
吉原 新	Tel；076-445-6647 yosihara@sci.toyama-u.ac.jp Fax（学科共通）；076-445-6658
総合受付：	黒田講堂1階ホール受付所
会場 A：	人文・社会系共通教育棟 3番教室
会場 B：	人文・社会系共通教育棟 2番教室
会場 C：	人文・社会系共通教育棟 1番教室
ポスター会場：	人文・社会系共通教育棟 8・9番教室
講演会・総会：	黒田講堂
評議員会：	黒田講堂 1階 会議室
運営委員会：	黒田講堂 1階 会議室

交通案内

1) JR富山駅から

市内電車：「大学前」行き乗車→「大学前」下車（約15分）

バス：「高岡駅」行き乗車→「富山大学前」下車（約20分）

タクシー：（約15分）

2) 富山空港から

バス：「富山駅」行き乗車→「総曲輪」下車（乗換え）→徒歩で「城址公園前」

バス停へ（案内図参照）→「高岡駅」行き乗車→「富山大学前」下車（約30分）

タクシー：（約20分）

3) 高速道路（北陸自動車道）から

富山ICから約8km（約20分）

富山西ICから約7km（約15分）

（注意：10月31日（金）は一般車両の入構ができませんのでご注意ください）

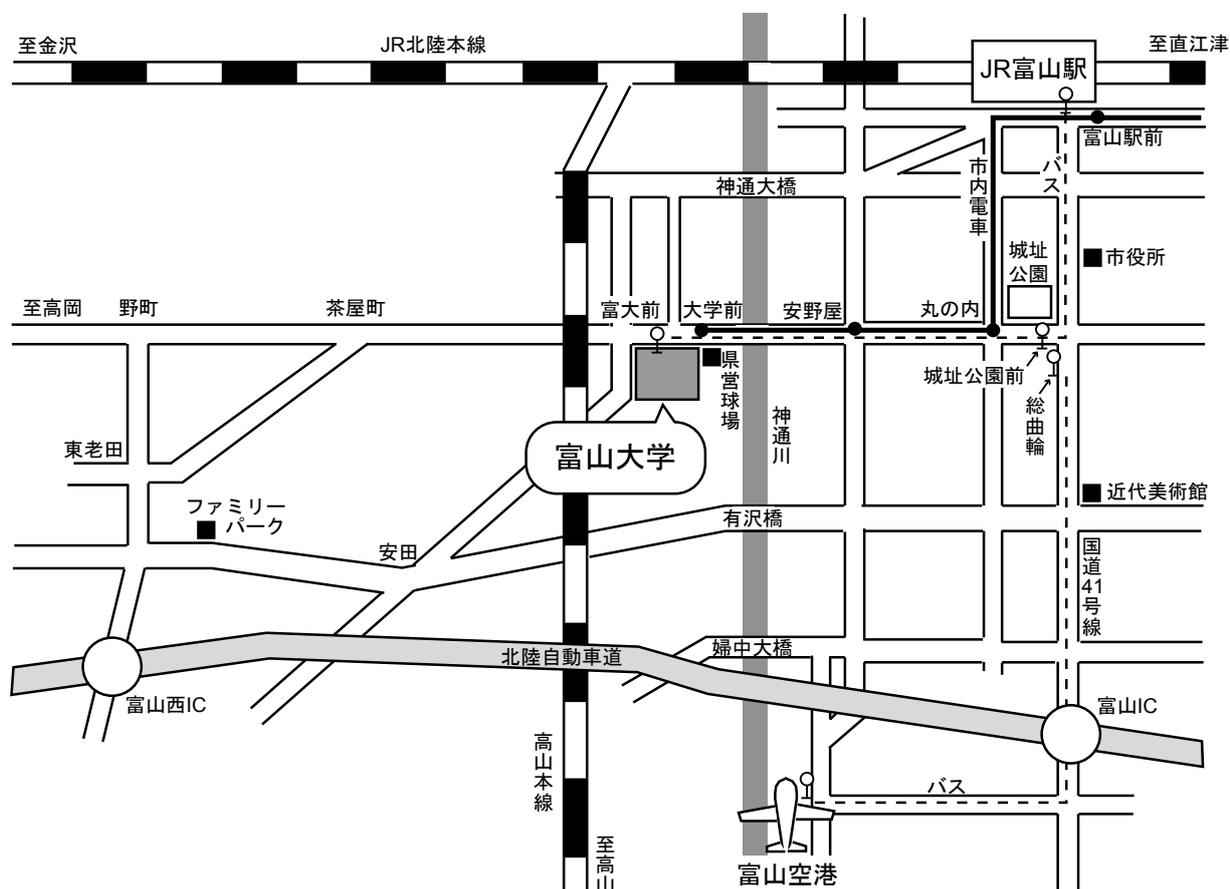
富山大学のホームページ

<http://www.toyama-u.ac.jp>

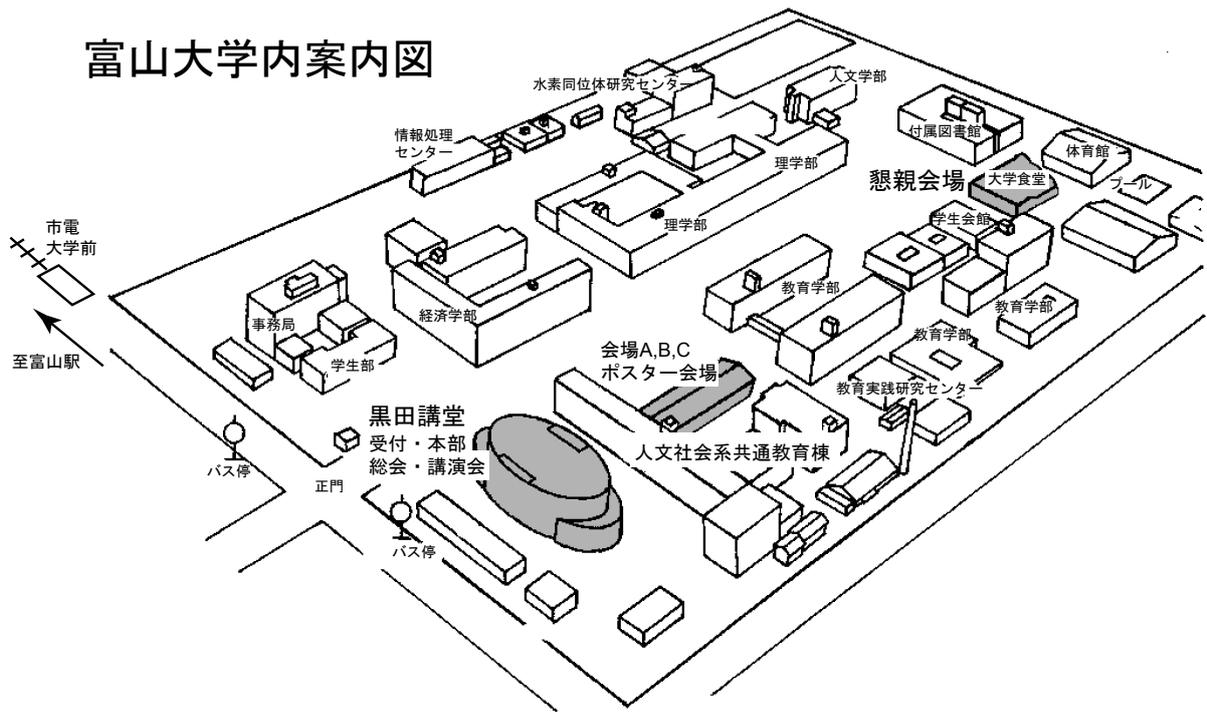
富山大学へのアクセス

<http://www.toyama-u.ac.jp/jp/Outline/access>

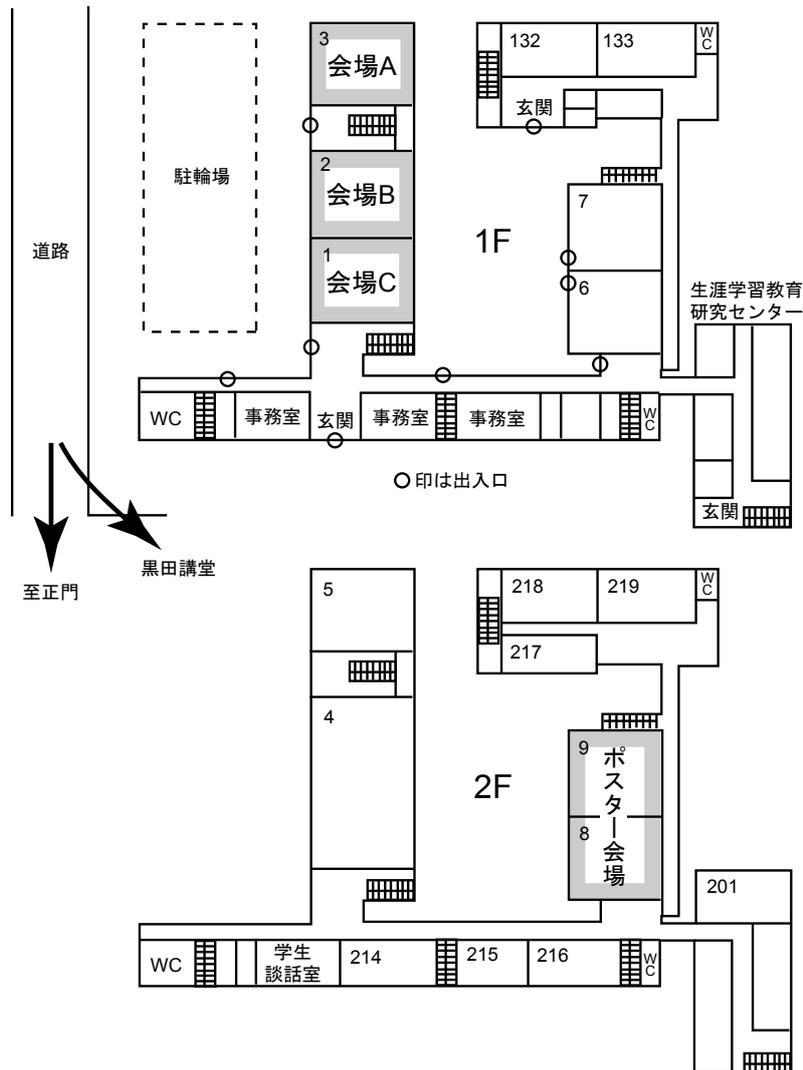
駅・空港から富山大学までの経路



富山大学内案内図



人文・社会系共通教育棟案内図



第 1 日 目

10月31日 (金)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
	A11 磁気圏電離圏結合 座長 吉川顕正 (九大理) 篠原 学 (通総研) 三宅壮聡 (富山県大)	B11 惑星圏 座長 三澤浩昭 (東北大理) 土屋史紀 (東北大理)	
10:15	A11-01 昼側カスプオーロラのフルカラー撮像観測 *宮岡 宏、中野 啓、門倉 昭、佐藤夏雄、海老原祐輔、江尻全機	B11-01 2周波数・長距離干渉計システム開発による木星デカメータ電波源位置決定 *中城智之、小野高幸、飯島雅英、大家 寛	
10:30	A11-02 オーロラブレイクアップの非共役性 *佐藤夏雄、Thorsteinn Saemundsson、共役点観測チーム	B11-02 木星デカメータ波のマイナー・モジュレーション・レーン構造について *川竹彰仁、今井一雅、杉本幸司	
10:45	A11-03 A case study of the location of initial brightening accompanied by auroral substorm onset (Part 2) *Yuichiro Tanaka, Ryouichi Fujii, Yasunobu Ogawa, Satonori Nozawa, Yukinaga Miyashita, Kan Liou, George K. Parks	B11-03 木星デカメータ波におけるエウロパ・コントロールの可能性 *吹上千洋、小野高幸、飯島雅英	
11:00	A11-04 EISCATレーダーと光学TVカメラ同時観測によるブラックオーロラの特性の研究 (2) *富田修平、宮岡 宏、野澤悟徳、小川泰信、Maarten Blixt、足立和寛、藤井良一	B11-04 木星デカメータ波S-burstの波形解析 *柚口智史、小野高幸、飯島雅英	
11:15	A11-05 FM-CWレーダーとCPMN地上磁場観測を組み合わせたDP2変動の相関解析について 中村康弘、新原俊樹、田中良昌、吉川顕正、河野英昭、福田 喬、湯元清文、CPMN観測グループ	B11-05 イオ関連木星デカメータ電波発生条件の再考 *三澤浩昭	
11:30	A11-06 HF Doppler oscillations in the low-latitude ionosphere coherent with equatorial long-period geomagnetic field oscillations *Tetsuo Motoba, Takashi Kikuchi, Takashi Fukuda	B11-06 減衰バンド法による木星ヘクトメートル波電波源の位置の3次元的研究 (2) *今井一雅、内川智晶、Chuck Higgins	
11:45	A11-07 高緯度プラズマイレギュラリティ散乱電波のスペクトル特性と背景電磁場微細構造の関係性について *細川敬祐、山下 哲、Peter Stauning、佐藤夏雄、行松 彰、家森俊彦	B11-07 飯館惑星電波望遠鏡による木星シンクロトロン電波のモニタ観測 *土屋史紀、三澤浩昭、三好由純、渡邊拓男、野村詩穂、森岡 昭、近藤哲朗	

13 : 30	A12-01 Mid-low latitude D-region ionospheric disturbances associated with severe magnetic storms by tweak atmospheric observations *Hiroyo Ohya, Masanori Nishino, Yasunori Murayama, Kiyoshi Igarashi, Kiyofumi Yumoto	B12-01 水星ナトリウム大気光の地上観測 *亀田真吾、野澤宏大、吉川一朗、笠羽康正、三澤浩昭、鍵谷将人	C12 観測技術開発・将来計画 座長 平原聖文 (立教大理) 笠羽康正 (宇宙研)
13 : 45	A12-02 SS-520-2ロケットで観測されたDC電場及びパルス性ノイズの研究 *三宅壮聡、宮川 潤、岡田敏美、石坂圭吾、上田義勝、小嶋浩嗣、松本 紘	B12-02 金星電離圏におけるKH不安定による波構造についての研究～ Pioneer Venus Orbiterからの解析 *金尾美穂、寺田直樹、山崎 敦、吉川一朗、阿部琢己、中村正人	C12-01 デカメータ電波パルスによる我銀河系中心部の超巨大ブラックホール群存在の確認 *大家 寛、飯島雅英
14 : 00	A12-03 高緯度Pc4地磁気脈動振幅の統計解析 *尾花由紀、吉川顕正、湯元清文、CPMN観測グループ	B12-03 金星O2 1.27um帯夜間大気光励起過程 *岩上直幹、大月祥子	C12-02 SELENE衛星搭載月レーダサウンダー装置開発経過報告 *小野高幸、熊本篤志、橋本弘蔵、笠原禎也、LRS開発チーム
14 : 15	A12-04 昼側高緯度南北共役域における電離圏対流の同時観測 *片岡龍峰、福西 浩、細川敬祐、行松 彰、佐藤夏雄	B12-04 金星O2夜間大気分光データの解析 *大月祥子、岩上直幹	C12-03 編隊飛行型磁気圏探査衛星「SCOPE」 *齋藤義文、「SCOPE」計画検討グループ
14 : 30	A12-05 HILDCAAsと磁気嵐回復相の特性 *矢後和也、上出洋介、Chin-Chun Wu, Kan Liou, Ching-I Meng	B12-05 火星地殻起源磁場が火星磁気圏、電離圏に及ぼす影響——PHOBOS-2プラズマデータの再検討 *二穴喜文、Stas Barabash, Rickard Lundin	C12-04 プローブ法による宇宙空間電場計測：精度評価(2) *笠羽康正、石坂圭吾、早川 基、岡田敏美、竹井康博、向井利典、齋藤義文、松岡彩子
14 : 45	A12-06 中緯度地磁気変動から推定される夜側上向き沿磁力線電流とサブストームとの関係 *中野慎也、家森俊彦	B12-06 太陽風と火星電離層の相互作用における火星表面磁場の影響の評価 *久保田康文、前澤 洵、陣 英克	C12-05 宇宙プラズマ中におけるアンテナ特性に関する計算機実験 *中村宣之、白井英之、小嶋浩嗣、松本 紘、大村善治
15 : 00	(休憩)	(休憩)	C12-06 デジタル処理型波動粒子相関計測器の開発 *上田義勝、小嶋浩嗣、松本 紘、豊村 崇、齋藤義文
15 : 15	A12-07 サブストーム電流系について *上出洋介、B.-H. Ahn, A. T. Y. Lui, A. D. Richmond, W. Sun, W.-Y. Xu		(休憩)
15 : 30	A12-08 極域昼側および夜側における正味の沿磁力線電流の存在と生成機構：DMSP衛星、Orsted観測磁場データより *山下 哲、上野玄太、樋口知之、大谷晋一、家森俊彦		C12-07 将来の地球・惑星磁気圏探査用プラズマ・粒子観測器の開発と体制について：現状と今後の計画 *平原聖文、高島 健、浅村和史、齋藤英昭、柳町朋樹、齋藤義文、向井利典
15 : 45	A12-09 あけぼの衛星磁力計データによる沿磁力線電流微細構造領域の統計解析 *蓮沼智幸、福西 浩、高橋幸弘、長妻 努、片岡龍峰		C12-08 境界適合格子を用いた荷電粒子計測器の特性計算における格子分布に関して *下田忠宏、寺田直樹、町田 忍
			C12-09 飛翔体搭載用中性ガス質量・速度分布分析器の開発 *竹内広和、早川 基

第 1 日 目

10月31日 (金)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
16:00	A12-10 全球的電離層電流系の数値計算モデルの構築 *大西祥人、吉川顕正、湯元清文		C12-10 宇宙空間での劣化を模擬した薄膜フィルタの極端紫外光領域における透過率調査 *村地哲徳、吉川一朗、高島 健、内堀幸夫、北村 尚
16:15	A12-11 強い太陽風電場に対する極冠電位差のサチュレーション—電離層電気伝導度の効果— *長妻 努		C12-11 プロトン照射によるPtSiショットキバリア型赤外線検出器の放射線耐性評価実験 *三原ふみ子、上野宗孝
16:30	A12-12 赤道インパルス磁場発生に伴う時間遅れ—地球電離層導波管による理解— *菊池 崇		C12-12 気球望遠鏡による惑星観測計画 *田口 真、吉田和哉、高橋幸弘、坂野井健
16:45	A12-13 酸素イオンポーラーウインド *阿部琢美		C12-13 国内地上磁場観測チェーンの構築：内部プラズマ圏密度診断に向けて *河野英昭、吉川顕正、田中良昌、高崎聡子、瀬戸正弘、飯島雅英、岡野章一、茂木 透、魚住禎司、北村健太郎、湯元清文、九大グループ（詳細は本文参照）

第 2 日 目

11月1日 (土)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
	A21 宇宙プラズマ理論・シミュレーション 座長 中村 匡 (福井県立大) 篠原 育 (宇宙研)		C21 宇宙天気・磁気圏電離圏結合 座長 長妻 努 (通総研)
9:00	A21-01 低ノイズシミュレーションコードの開発 *橋本俊治、大村善治	B21 大気圏 座長 中村卓司 (京大RASC) 野澤悟徳 (名大STE研) 足立樹泰 (通総研)	C21-01 宇宙天気現象の自動検出、警報発信へ向けて一 sc自動検出の開発 *篠原 学、菊池 崇、野崎憲朗
9:15	A21-02 地球シミュレータにおけるプラズマ電磁粒子 コードの開発 *岡田雅樹、大村善治、白井英之、杉山 徹、梅 田隆之、松本 紘、宇宙環境シミュレータ開発班	B21-01 北極域中間圏における平均風と大気潮汐波 (2) *野澤悟徳、岩橋弘幸、村山泰啓、大山伸一郎、 Maura Hagan、藤井良一	C21-02 SC時の電磁気圏対流系の変化 *藤田 茂、田中高史、菊池 崇
9:30	A21-03 大振幅MHD乱流における磁場揺らぎと密度揺 らぎの相関について *羽田 亨、矢木定光	B21-02 北極中間圏で観測された大気潮汐波の研究 *岩橋弘幸、野澤悟徳、村山泰啓、大山伸一郎、 小川泰信、藤井良一	C21-03 Characteristics of Quasi-Periodic Solar Wind Changes Associated With Dp 2 Magnetic Variations on the Ground *Kiyohumi Yumoto, Kentarou Kitamura, Kei Kamikawa, Daishi Yoshimura, the CPMN Group
9:45	A21-04 相対論的熱力学再考 *中村 匡	B21-03 極域熱圏における鉛直風の水平分布 *石井 守、久保田実、Mark Conde, Roger W. Smith, Matthew Krynicki	C21-04 中低緯度領域に於ける地上磁場擾乱の要因分離 アルゴリズムについて *吉川顕正、公田浩子、魚住禎司、糸長雅弘、湯 元清文
10:00	A21-05 準垂直高マッハ数衝撃波における電子サーフィ ン加速メカニズム *米良恵介、星野真弘	B21-04 EISCAT Svalbardレーダー観測から推定される 強いシアを伴った中性風が下部熱圏エネルギー取 支に及ぼす影響について *藤原 均、前田佐和子、野澤悟徳	C21-05 赤道域電離圏3次元構造の汎世界電離層電流系 における役割 *糸長雅弘、吉川顕正、公田浩子、大西祥人、湯 元清文、藤田 茂 (休憩)
10:15	A21-06 準垂直衝撃波での孤立ポテンシャル構造の生成 *杉山 徹、大村善治、松本 紘	B21-05 大気大循環モデルにより得られた一日潮汐波・ 半日潮汐波の日々変動について *三好勉信、藤原 均	
10:30	A21-07 宇宙プラズマ中での電子・イオンホール形成に 関する計算機実験 *二宮啓輔、大村善治、梅田隆行、松本 紘	(休憩)	C21 太陽圏 座長 徳丸宗利 (名大STE研) 中川朋子 (東北工大)
10:45	A21-08 バウショック上流で観測される静電孤立波のポ テンシャル構造 *新 浩一、松本 紘、小嶋浩嗣	B21-06 日米レーダー/ライダー観測によるMLT領域大 気潮汐波のグローバル構造の研究 *中村卓司、C.-Y. She、津田敏隆、Dave Krueger	C21-06 太陽面上に現れるS字構造の多波長解析 *堀久仁子、Ron Moore, David Falconer, Louise Harra, 秋岡真樹 C21-07 IPS g値を用いたCMEの地球到達時刻の予測 *山下真弘、徳丸宗利、小島正宜、藤木 健一

第 2 日 目

11月1日 (土)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
11:00	A21-09 静電孤立波からの電磁放射に関する計算機実験 *梅田隆行、大村善治、松本 紘	B21-07 流星レーダー、MFレーダーによって観測された低緯度中間圏界面付近における季節内振動 磯田総子、*津田敏隆、Robert A. Vincent	C21-08 CMEの初速と初期加速度の観測に基づく20太陽半径以内の背景太陽風速の推定 *中川朋子
11:15	A21-10 Quick triggering of magnetic reconnection in an ion-scale current sheet: Effects of perturbation from the outside of the current sheet *Iku Shinohara、Masaki Fujimoto	B21-08 2点イメージャ観測によるOI5577発光層とOH発光層の高度変動 *福島徹也、中村卓司、津田敏隆、山崎 豊、塩川和夫	C21-09 宇宙線強度の22年変動パターンと太陽活動 *野坂 徹
11:30	A21-11 磁力線に平行な誘導電場に対する熱プラズマの応答過程 *大村善治、松永政孝、梅田隆行、Walter J. Heikkila、松本 紘	B21-09 大気光画像データを用いた中間圏重力波の運動量フラックスの導出 *鈴木 臣、塩川和夫、大塚雄一、小川忠彦、中村卓司	C21-10 軟γ線源SGR1900+14大バースト時のGEOTAIL/LEPのカウンタ異常増加について *竹井康博、寺沢敏夫、向井利典、齋藤義文、吉川一朗、吉田篤正、村上敏夫
11:45	A21-12 イオトラスの影響を含む木星磁気圏のMHDシミュレーション *深沢圭一郎、荻野龍樹	B21-10 大気光イメージャで観測された大気重力波の伝搬特性の赤道および中緯度での季節変化 Cristiano, M. Wrasse、*Takuji Nakamura、Toshitaka Tsuda、Hisao Takahashi、Amauri F. Medeiros、Ricardo A. Buriti、Michael J. Taylor、Delano Gobbi、Suratno、Effendy Achmad、A. G Admiranto and A. Salatun	C21-11 福井工大芦原宇宙電波観測施設における太陽電波観測システムの開発 *青山隆司、大家 寛
12:00	A21-13 乱流場中での電子衝撃波波乗り加速 *星野真弘、島田延枝		

A22 磁気圏・宇宙天気

座長 中村雅夫 (NASDA)
能勢正仁 (京大理)
家田章正 (名大STE研)

- 13:30 A22-01 低周波コーラス波動による放射線帯電子の加速
*小原隆博、笠原禎也、長妻 勉、三好由純、長野 勇、森岡 昭
- 13:45 A22-02 Mechanisms of the outer radiation belt electron flux variation during magnetic storms
*Masao Nakamura, Takahiro Obara, Hideki Koshiishi, Kiyokazu Koga, Haruhisa Matsumoto, Tateo Goka
- 14:00 A22-03 磁気圏尾デフレーションの発生条件：Geotail データとISEE-1データとの比較
*中井 仁、上出洋介
- 14:15 A22-04 一太陽周期における磁気圏尾部のイオン組成変化：CAWSES計画への参加
*能勢正仁、Stephen P. Christon, Richard W. McEntire、家田章正
- 14:30 A22-05 サブストーム時の粒子インジェクションによる粒子フラックス増加の時間分散性からわかるイオンの電荷と加速機構について
*藤森 徹、能勢正仁、桂華邦裕、R. W. McEntire
- 14:45 A22-06 仮想地球磁気圏システムの構築と3次元レイトリングへの応用
*村田健史、橋本弘蔵、松本 紘

15:00

(休憩)

A22 磁気圏

座長 中村雅夫 (NASDA)
能勢正仁 (京大理)
家田章正 (名大STE研)

- 15:15 A22-07 地磁気静穏時に現れる強いAKR activity
*森岡 昭、三好由純、三澤浩昭、土屋史紀、坂野井健、大家 寛、松本 紘、橋本弘蔵、向井利典

B22-01 An Ongoing Project in Indonesian Archipelago: Coupling Processes in the Equatorial Atmosphere
*Shoichiro Fukao

B22-02 大型高機能ライダーによる赤道大気の観測 (1)
長澤親生、*阿保 真、柴田泰邦

B22-03 Convections Correlated with Intraseasonal Variations over Sumatera, Indonesia Observed with the EAR
*Tri Handoko Seto, Masayuki Yamamoto, Hiroyuki Hashiguchi, Shoichiro Fukao

B22-04 400MHz帯ウィンドプロファイラによる2002年台風16号の観測
*足立樹泰

B22-05 複数相関法を用いたMFレーダーの風速推定
*Hassenpflug Gernot

B22-06 MUレーダー観測に基づく対流圏・下部成層圏における大気乱流散乱の空間構造の研究
*博野雅文、Hubert Luce、山本 衛、深尾昌一郎

C22-01 Geotail磁場データを用いた衝撃波上流域におけるshockletの統計解析
*矢木定光、羽田 亨

C22-02 バウショックにおける沿磁力線ビームフラックスの衝撃波角依存性
*岡 光夫、寺沢敏夫、齋藤義文、向井利典

C22-03 地球定在衝撃波における粒子加速：(2) diffuseionのエネルギースペクトル・異方性
*寺沢敏夫、向井利典、齋藤義文

C22-04 惑星間空間シンチレーション観測と「のぞみ」磁場データを用いた太陽風擾乱の3次元分布の研究
*徳丸宗利、小島正宜、藤木謙一、山下真弘、中川朋子

C22-05 のぞみ衛星の星間水素散乱光観測による太陽裏側活動領域の位置推定
*岡崎良孝、福西 浩、田口 真、高橋幸弘、渡部重十

C22-06 Impulsive electron eventsによる惑星間空間の電子空間拡散係数の推定
*舩津大輔、寺沢敏夫、笠羽康正、齋藤義文、向井利典

(休憩)

C22 地球内部電磁気学

座長 高倉伸一 (産総研)
長尾大道 (核燃料サイクル開発機構
東濃地科学センター)

- C22-07 岩石電気伝導度を変える物理条件について
*藤田清士、桂 智男、田結良良昭

第 2 日 目

11月1日 (土)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
15 : 30	A22-08 AKR activity and storm-time substorms *Taeko Seki、Akira Morioka、Yoshizumi Miyoshi、Fuminori Tsuchiya、Hiroaki Misawa、Takeshi Sakanoi、Hiroshi Oya、Hiroshi Matsumoto、Kozo Hashimoto、Toshifumi Mukai、Kiyofumi Yumoto、Tsutomu Nagatsuma (Communications Research)		C22-08 温度を変えた含水岩石の複素比抵抗測定 *高倉伸一
15 : 45	A22-09 Pi2型地磁気脈動onset timeの緯度依存性：Pi2振幅最大時刻の緯度依存性との比較 *福山恵子、樋口知之、魚住禎司、河野英昭、湯元清文、CPMN観測グループ		C22-09 大山火山の電気比抵抗構造 *宇都智史、塩崎一郎、大志万直人、笠谷貴史、吉村令慧、鍵山恒臣、橋本武志
16 : 00	A22-10 On the Pi2-associated primary acceleration of the aurora *Osuke Saka、Shigeru Fujita、D. N. Baker		C22-10 南海トラフ熊野灘周辺の地殻電気伝導度構造 *後藤忠徳、笠谷貴史、三ヶ田均、末廣 潔、渡辺俊樹、木村俊則、芦田 譲、山根一修
16 : 15	A22-11 地磁気嵐主相時の磁場H成分の赤道異常増加現象についての観測的研究 *倉光亜美、北村健太郎、湯元清文、CPMN観測グループ		C22-11 火山活動に伴う自然電位変動 *石戸経士
16 : 30	A22-12 静止軌道で観測される磁気嵐中のサブストーム時の磁場変動 *白石哲也、河野英昭、湯元清文		C22-12 Monitoring of a healing process of an active fault by an electrokinetic method *Hideki Murakami、Takeshi Hashimoto、Naoto Oshiman、Satoru Yamaguchi、Ryokei Yoshimura
16 : 45	A22-13 中低緯度夜間のSCの振幅増幅 *荒木 徹		C22-13 兵庫県南部地震前の異常Es電離—地球ガス噴出モデル *恩藤忠典
17 : 00	A22-14 Storm-time convection in the near-Earth plasma sheet *T. Hori、A. T. Y. Lui、S.-I. Ohtani、P. C.son Brandt、R. W. McEntire、K. Maezawa、T. Mukai、H. Hayakawa		C22-14 最適重みつきスタッキング法による高SN比アクロス受信信号の取得 *長尾大道、中島崇裕、熊澤峰夫、國友孝洋
17 : 15	A22-15 Effects of the IMF Bx Component on Earth's Magnetosphere *Tatsuki OGINO		

第 3 日 目

11月2日 (日)

時 間	
9:00—12:00	ポスターセッション (人文・社会系共通教育棟8・9番教室)
13:00—13:40	田中館賞受賞記念講演会 (黒田講堂) 「地球磁気圏尾部領域におけるプラズマ波動の観測的研究」 小嶋浩嗣 会員
13:50—15:10	特別講演会 (黒田講堂) 「ブラックホール磁気圏のダイナミクス」 富山大学工学部 電気電子システム工学科 助教授 小出眞路 「スケート滑走のパラドックスと高速リンク」 富山大学理学部 地球科学科 教授 對馬勝年
15:30—17:45	第114回総会 (黒田講堂)
18:00—20:00	懇親会 (生協食堂)

第 4 日 目

11月3日 (月)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
	A41 磁気圏 座長 河野英昭 (九大理) 田口 聡 (電通大) 関華奈子 (名大STE研) 白井仁人 (一関高専)	B41 熱圏・電離圏 座長 丸山 隆 (通総研) 藤原 均 (東北大理)	C41 地磁気・古地磁気・岩石磁気 座長 兵頭政幸 (神戸大) 木川栄一 (海洋科学技術センター) 山崎俊嗣 (産総研) 松島政貴 (東工大)
9:00	A41-01 プラズマシートの朝夕非対称性：Hall効果のグローバルな発現？ *前澤 洵、向井利典、齋藤義文、長井嗣信	B41-01 大気光・レーダー同時観測によるプラズマバブルと沿磁力線不規則構造の空間構造の比較 *大塚雄一、塩川和夫、小川忠彦、横山竜宏、山本 衛、深尾昌一郎	C41-01 上部マントルの磁化：オマーンオフィオライトより得られた結果 *木川栄一、酒井英男、工藤智幸
9:15	A41-02 IMF北向きかつ低密度太陽風のときの近尾部プラズマシート *西野真木、寺沢敏夫、星野真弘、藤本正樹、向井利典、笠羽康正、小嶋浩嗣、松本 紘	B41-02 プラズマサウンダー観測による赤道域電離圏密度構造の研究 *上本純平、小野高幸、熊本篤志、飯島雅英	C41-02 室戸岬はんれい岩の古地磁気・岩石磁気・磁気異方性 *小玉一人、古谷野隆之
9:30	A41-03 Substorm-associated magnetic field fluctuations around X=-10 Re in the near-Earth tail *K. Shiokawa, I. Shinohara, T. Mukai, H. Hayakawa, C. Z. Cheng	B41-03 夜間に観測される海外VHF帯局電波とプラズマバブルの相関 *長嶋郁生、中田裕之、大塚雄一、鷹野敏明、坂井来人、塩川和夫、小川忠彦、日笠 繁、小山智之	C41-03 Cretaceous paleomagnetism of eastern South China Block: establishment of the stable part of South China Block *森永速男 (姫路工大・院・地学)、劉 育燕 (中国地質大・地球科学)
9:45	A41-04 GEOTAILで観測された磁気圏尾部領域における電磁流体波 *松岡彩子	B41-04 IMAGE衛星FUVで観測された電離圏赤道異常の世界分布 *佐川永一、Thomas J. Immel, Harald U. Frey, Stephan B. Mende	C41-04 鹿島沖コア (MD012421) に見いだされた地磁気エクスカージョンの記録 *林田 明、小田啓邦
10:00	A41-05 低緯度磁気圏境界層におけるプラズマ波動 (II) *川端浩之、小嶋浩嗣、松本 紘、向井利典	B41-05 大気光プラズマバブルとIMAGE衛星で観測された電離圏大規模構造との比較 *小川忠彦、佐川永一、大塚雄一、塩川和夫、Thomas J. Immel, Harald U. Frey, Stephen B. Mende, Phil Wilkinson	C41-05 瀬戸内海域東部の段丘堆積物から得られた海洋酸素同位体ステージ7.3の地磁気エクスカージョン *兵頭政幸、楊 天水、Dipak Kumar Biswas、加藤茂弘、佐藤裕司、松下まり子
10:15	A41-06 Relations between low frequency electromagnetic waves and ion beams in PSBL: Statistical analysis of Geotail data *Taku Takada, Kanako Seki, Masafumi Hirahara, Toshio Terasawa, Masahiro Hoshino, Toshifumi Mukai	B41-06 GPS、大気光イメージャー、MUレーダーおよびイオンゾンドの同時観測によるF領域電子密度擾乱の研究 *小野間史樹、大塚雄一、小川忠彦、塩川和夫、山本 衛、齋藤昭則	C41-06 中国Baojiのレスで見出だした松山後期の地磁気エクスカージョン *楊 天水、兵頭政幸、Zhenyu Yang, Jianli Fu
10:30	A41-07 Properties of multi-component ion distribution functions in the plasma sheet: GEOTAIL observations *Kanako Seki, Masafumi Hirahara, Toshifumi Mukai, Michelle F. Thomsen, Richard C. Elphic	(休憩)	(休憩)

10 : 45

A41-08 磁気圏尾部から双極子領域への遷移領域
($X=-10R_E$) 付近の粒子構造と時間変化
*白井仁人、向井利典

11 : 00

A41-09 磁気圏尾部変化のサブストーム強度依存性
*宮下幸長、上出洋介、Kan Liou、町田 忍、向
井利典、斎藤義文、Ching Meng、George K. Parks

11 : 15

A41-10 磁気嵐回復に対する粒子流出過程と電荷交換過
程の寄与について
*桂華邦裕、能勢正仁、高橋主衛、大谷晋一、
Pontus C.son Brandt、Richard W. McEntire、
Stephen P. Christon、Donald G. Mitchell

11 : 30

A41-11 磁気圏カスプの動的性質
*田口 聡、細川敬祐、Michael R. Collier、Thomas E.
Moore、Mei-Ching Fok、行松 彰、佐藤夏雄、Ray A.
Greenwald

11 : 45

A41-12 共回転オーロラによるプラズマポーズ付近の磁
気圏対流微細構造のモニタリング
*豊島沙織、福西 浩、久保田実、三好由純、高
橋幸弘、片岡龍峰、村山泰啓

B41-07 SEEK-2観測キャンペーンにおける電子密度観
測から導かれるEs層立体構造の検証
*若林 誠、小野高幸

B41-08 SEEK-2観測キャンペーンにおける中緯度電離
圏E領域プラズマイレギュラリティの空間構造の研
究
*丸本雅人、斎藤 享、山本 衛、深尾昌一郎、T.
Tsunoda Roland

B41-09 MUレーダーを用いた電離圏FAIの8チャンネル
干渉計観測
*斎藤 享、山本 衛、丸本雅人

B41-10 スポラディックE層に伴う分極電界の生成と
E-F層カップリングに関する研究
*横山竜宏、山本 衛、堀之内武、Russell B.
Cosgrove、深尾昌一郎

B41-11 金星電離圏ホールの電子温度の特徴
*柿並義宏、渡部重十、小山孝一郎

C41-07 Intensity and polarity of the geomagnetic field
during Precambrian time
*David J. Dunlop、Yongjae Yu

C41-08 西部赤道太平洋堆積物における古地磁気強度及
び伏角の長周期永年変動記録の再現性
*山崎俊嗣、小田啓邦

C41-09 フーリエ展開および子午面空間差分による地球
ダイナモの数値計算
*大石裕介、桜庭 中、浜野洋三

C41-10 地球核内渦拡散率のモデル化 (2)
*松島政貴

第 4 日 目

11月3日 (月)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
		B42 熱圏・電離圏 座長 齊藤昭則 (京大理) 西谷 望 (名大STE研)	C42 地磁気・古地磁気・岩石磁気 座長 鳥居雅之 (岡山理大) 藤井純子 (福井大)
13:30	A42-01 Parameter dependence of the tail current sheet tearing saturation level ~comparing between 2- and 3-D~ *Kentaro Tanaka, Iku Shinohara, Masaki Fujimoto	B42-01 HFドップラと到来方向探査の同時観測によるEs層構造の動的解析 *土肥 修、富澤一郎、柴田 喬、丸山 隆	C42-01 Low-temperature Behavior and Memory of Iron-Rich Titanomagnetites (Mt. Haruna, Japan and Mt. Pinatubo, Philippines) *Özden Özdemir
13:45	A42-02 Magnetic Reconnection and Magnetospheric Dynamics for the Dipole Tilt and IMF By Component *Kyung Sun Park, Tatsuki Ogino	B42-02 HFドップラ周波数偏移と電波到来方位の同時観測に基づく電離圏擾乱構造の動的解析 *柴田 喬、富澤一郎、土肥 修、丸山 隆	
14:00	A42-03 オーロラ爆発と尾部高速流の位置関係 *家田章正、Donald H Fairfield, Kan Liou, 向井利典、斎藤義文、町田 忍、長井嗣信	B42-03 Interpretation of ionospheric storms based on GEONET-TEC maps and ionosonde chain *Takashi Maruyama, Guanyi Ma, Maho Nakamura	C42-02 Rock-magnetic study of deep-sea sediments obtained from Offshore Wilkes Land, East Antarctica *Haruka Matsuoka, Takaharu Sato, Minoru Funaki
14:15	A42-04 The Spatial Structure of Bursty Bulk Flows Ryoji Tandokoro, *Tomoaki Hori, Shin-ichi Ohtani, Kunihiko Keika, Masaki Fujimoto, Toshifumi Mukai	B42-04 New approach to determine GPS receiver biases by neural network parameter estimation method *XiaoFeng Ma, Takashi Maruyama, Guanyi Ma, Tatsuoki Takeda	C42-03 Apparent inconsistency between the Curie point and unblocking temperature observed on pillow basalt samples: ODP Leg 187 (Southeast Indian Ridge) *M. Torii, Y.-H. Shau, C.-S. Horng, W.-T. Liang
14:30	A42-05 磁気圏尾部の磁気リコネクションとエレクトロジェットの関係 *長井嗣信	B42-05 IGSデータを用いた中規模伝搬性電離圏擾乱活動度の統計解析 *小竹論季、大塚雄一、小川忠彦、斎藤昭則、津川卓也	C42-04 山口県に分布する阿蘇4テフラ堆積物の定置温度の推定 *藤井純子、中島正志、酒井英男、広岡公夫
14:45	A42-06 Bursty Bulk Flow生成に関する理論モデル (II) *町田 忍	B42-06 全地球的地磁気Sq場の季節変化—夏型と冬型とその変遷— *竹田雅彦	C42-05 粘性残留磁化による考古試料の定置年代の測定 *福岡浩司、渋谷秀敏、中村 浩
15:00	(休憩)	(休憩)	
15:15	A42-07 磁気圏境界面の磁場構造 *建部貴隆、長井嗣信	B42-07 プラズマ圏のモデリングとあけぼの衛星による観測との比較 *渡部重十	
15:30	A42-08 Electron Inertia Effects in Highly Rolled-up MHD-Scale Kelvin-Helmholtz Vortices *Takuma Nakamura, Masaki Fujimoto	B42-08 全球非静力学平衡熱圏電離圏モデルを用いた極域熱圏擾乱のシミュレーション *品川裕之	
15:45	A42-09 磁気圏界面よどみ点近傍における反磁性駆動のケルビン・ヘルムホルツ不安定性 *三浦 彰	B42-09 Features of auroral dynamics observed at Amundsen-Scott South Pole Station. *Masaki Ejiri, Yusuke Ebihara, Masaki Tutumi, Masaki Okada, shu Takeshita, shouichi Okano, Toshifumi Mukai	

16 : 00

A42-10 Dawn-dusk asymmetry in non-linear development
of Kelvin-Helmholtz instability
*Yosuke Matsumoto, Masahiro Hoshino

B42-10 HFレーダーデータ解析における ray path tracing
計算の重要性
*西谷 望、小川忠彦

ポスター発表一覧表 (ボード番号順)

[地球内部電磁気学]

- D31-P001 電磁気的手法による八丈富士火山 (八丈島西山) の監視 (序報)
*笹井洋一、長尾年恭、小野寺健英、高橋正義
- D31-P002 阿蘇・中岳火口周辺における高密度空中磁気探査
*宇津木充、田中良和、橋本武志、松島 健、北田直人
- D31-P003 低高度な高密度空中磁気測量から推定される雲仙火山とその周辺の磁化構造
*大久保綾子、田中良和、宇津木充、北田直人、清水 洋、松島 健
- D31-P004 バード方式による岩手山での空中磁気測量
*坂中伸也、田中良和、宇津木充
- D31-P005 岩手山周辺の全磁力変化から推定される山体内の熱移動
*三品正明、佐藤峰司、植木貞人、浜口博之
- D31-P006 連続観測データを用いた日本周辺域における地磁気地域モデルの構築
紀 小麗、宇津木充、*白井宏樹、渡辺政幸、何 金蘭
- D31-P007 日本周辺の地磁気全磁力標準変化モデルの試作
*山崎健一、JGRF 委員会
- D31-P008 東北日本背弧の電気伝導度構造～KT0311次航海の成果 (速報)
藤 浩明、高橋一郎、市來雅啓、馬場聖至、歌田久司、伊勢崎修弘
- D31-P009 有限要素法によるMT法3次元フォワードモデリング
*小川康雄
- D31-P010 Long period magnetotelluric measurements in the western part of the North Anatolian Fault Zone, Turkey
*S. Bulent Tank、Yoshimori Honkura、Yasuo Ogawa、Naoto Oshiman、Naoto Ujihara、M. Kemal Tuncer、Elif Tolak、Cengiz Celik

- D31-P011 紀伊半島におけるネットワークMT観測 (3)
*山口 覚、谷川大致、上嶋 誠、小河 勉、村上英記、大志万直人、塩崎一郎
- D31-P012 2003年5月宮城県沖地震の余震を利用した地震ダイナモ効果実験
*氏原直人、本蔵義守、小川康男
- D31-P013 野島断層での高周波電磁界伝搬実験における断層付近の地表電界強度増加について
*福本貴臣、富澤一郎、大志万直人
- D31-P014 Schumann共鳴波動から推定されるD層高度変化と全球的雷活動の周期性
*佐藤光輝、福西 浩
- D31-P015 南極昭和基地周辺の日独航空機地球物理共同観測 (WEGASプロジェクト)
*野木義史、渋谷和雄

[地磁気・古地磁気・岩石磁気]

- D31-P016 古地磁気と全岩化学組成からみた桜島火山観測井ボーリングコア中の溶岩の対比
*味喜大介、宇都浩三、周藤正史、酒谷幸彦、石原和弘
- D31-P017 岡山県蒜山原珪藻土層の磁気層序：古期大山または蒜山火山の噴火課程
*森永速男、後藤 篤
- D31-P018 古地磁気記録から見た南西九州のテクトニクス
*釘本温史、渋谷秀敏
- D31-P019 新期御嶽火山岩の絶対古地磁気強度 (II) 一過去2-9万年の地球磁場強度変動
*山本裕二、田中秀文、山崎俊嗣

[大気圏]

- D31-P020 熱帯対流圏界面の短周期変動
*山本真之、堀之内武、橋口浩之、山本 衛、深尾昌一郎、森 修一、山中大学

- D31-P021 赤道大気レーダーによる西風バーストの微細構造の観測
*辻野文剛、山本真之、橋口浩之、山本 衛、深尾昌一郎、森 修一
- D31-P022 スマトラ島コトタバン (0°S, 100°E) での流星レーダー観測
*中村卓司、津田敏隆、Adi Salatun、Thomas Djamaluddin
- D31-P023 赤道域インドネシア上空の中間圏Na層ライダー観測
*阿保 真、柴田泰邦、長澤親生、Sri Kaloka、永井智広、水谷耕平
- D31-P024 冬季日本で観測されたスプライトを伴うVLF帯空電パルスの特徴
*大久保敦史、福西 浩、高橋幸弘、佐藤光輝、足立透
- D31-P025 北部スカンジナビアにおけるスプライト及び雷放電の観測
*高橋幸弘、佐藤光輝、大久保敦史、福西 浩、野澤悟徳、藤井良一
- D31-P026 冬季カラム型スプライトの発生における雷放電誘起電磁パルスと準静電場の役割
*足立 透、福西 浩、高橋幸弘、佐藤光輝、大久保敦史
- D31-P027 数値シミュレーションによるスプライトの中層大気化学への影響の評価
*平木康隆、福西 浩、Lizhu Tong、南部健一、笠井康子、市村 淳
- D31-P028 CRLレイリー・ライダーによって観測された低高度夜光雲
*坂野井和代、Richard L. Collins、Scott Bailey、水谷耕平、村山泰啓
- D31-P029 アラスカ・ポーカーフラットにおける対流圏・成層圏観測とADEOS-II搭載ILAS-II観測との比較検証実験
*山森美穂、村山泰啓、笠井康子、水谷耕平、落合 啓、William R. Simpson、Richard L. Collins、Kenneth Sassen

<p>D31-P030 アラスカ・ポーカークラフト上空における中間圏～上部成層圏COの観測 *神代 剛、遠藤真紀、笠井康子、Nicholas B. Jones、村山泰啓、Frank J. Murcray</p> <p>D31-P031 VHF radar observations of mean winds in the troposphere at Taiki-cho, Hokkaido and some comparison results with balloon wind measurements *P. Kishore, K. Igarashi, H. Oikawa, M. Uotome</p> <p>D31-P032 Radar studies of winds and waves in the troposphere and lower stratosphere at Wakkanai (45.4°N, 141.7°E) *S. P. Namboothiri, P. Kishore, Y. Murayama, K. Igarashi, T. Kimino, N. Tabo</p> <p>D31-P033 稚内におけるレーウィンゾンデとVHFレーダー比較による相関法 (FCA) レーダー風速の誤差 *今泉貴嗣、村山泰啓</p> <p>D31-P034 MFレーダーによる電子密度推定法の検討ーリオメーターとの比較ー *川村誠治、村山泰啓、森 弘隆</p> <p>D31-P035 分光イメージャーを用いた大気光スペクトルの観測ーIIー 木山喜隆、*笠原直樹</p> <p>D31-P036 OH (7-3) Rブランチ大気光を用いたOH回転温度推定の試み *下舞豊志、塩川和夫、小川忠彦</p> <p>D31-P037 昭和基地におけるNa夜間大気光撮像観測 *Yoshinori Yamada, Hiroshi Fukunishi, Makoto Taguchi</p> <p>D31-P038 ナトリウム大気光イメージを用いたオーロラ帯における中間圏界面付近の大気重力波の研究 *久保田実、神代 剛、川村誠治、村山泰啓</p> <p>D31-P039 高感度冷却CCDカメラを用いた大気分光温度フォトメータの開発 *塩川和夫、鈴木 臣、大塚雄一、小川忠彦、中村卓司、津田敏隆、Hisao Takahashi, B. P. Williams, C.-Y. She, 下舞豊志</p>	<p style="text-align: center;">[熱圏・電離圏]</p> <p>D31-P040 アラスカロケットSRP-5による下部電離層電子密度測定計画 *海保穩宏、石坂圭吾、岡田敏美、長野 勇、Joe Hawkins、松本 紘</p> <p>D31-P041 中波帯電波のロケット観測による電離層下部領域の電子密度分布推定 *石坂圭吾、岡田敏美、杉浦千恵、芦原佑樹、村山泰啓、川村誠治</p> <p>D31-P042 SEEK-2キャンペーンにおいて観測されたTMA誘起発光現象の高度決定 *荒川真木子、福西 浩、高橋幸弘、佐藤光輝、山本 衛、小野高幸、塩川和夫、齋藤昭則、山本真行、Larsen Larsen、田村竜一</p> <p>D31-P043 赤道異常ピークよりも高い緯度に現れるプラズマ・バブルの性質 *斉藤昭則</p> <p>D31-P044 千葉県館山市にて春秋の夜間に観測される海外VHF帯局電波とベトナムで観測されるplasma bubbleとの相関について *中田裕之、坂田健一郎、長嶋郁生、林 幹治、大塚雄一、鷹野敏明、塩川和夫、小川忠彦</p> <p>D31-P045 太陽フレア発生時のHF帯ドップラ観測とGPS-TEC観測の比較 *太田善久、富澤一郎、柴田 喬、丸山 隆</p> <p>D31-P046 GPSシンチレーション観測システムの構築とその観測精度の評価 *大島浩嗣、齋藤昭則、Paul Kintner、松永圭左、星野尾一明</p> <p>D31-P047 日本上空の電波電離層遅延量の統計解析 笠井昌二、*辻田大輔、秋田 剛</p> <p>D31-P048 昭和基地SuperDARNレーダーを用いた南極域大気重力波の検出ー初期解析結果ー *細川敬祐、渡邊友幸、行松 彰、佐藤夏雄、柴田 喬</p> <p>D31-P049 昭和基地新FPIによるE領域中性風観測 *只野佑介、岡野章一、坂野井健、田口 真、江尻全機</p>	<p>D31-P050 南極周回気球を用いた南極におけるELF/VLF帯電磁波動の研究 *知野明裕、*三宅壮聡、山岸久雄、山上隆正、岡田敏美</p> <p style="text-align: center;">[宇宙プラズマ理論・シミュレーション]</p> <p>D31-P051 弱電離降着円盤中の磁気回転不安定性ー原始太陽系星雲への適用 *飯島雅英、岡田康佑、小野高幸</p> <p>D31-P052 Study on the mode conversion process by using the numerical experiment *Yuto Katoh, Takayuki Ono, Masahide Iizima, Hiroshi Oya</p> <p>D31-P053 宇宙環境シミュレータの開発とイオンエンジン放出ビームと磁気圏プラズマの相互作用に関する研究 *白井英之、岡田雅樹、杉山 徹、大村善治、梅田隆行、松本 紘、宇宙環境シミュレータ開発チーム</p> <p>D31-P054 磁気再結合における重イオンのダイナミクスのシミュレーション *島津浩哲、Robert M. Winglee</p> <p>D31-P055 適合格子細分化 (AMR) 法を用いた電磁粒子コードの開発 *藤本桂三、町田 忍</p> <p>D31-P056 Vlasov シミュレーションによる粒子加速の基礎研究 *天野孝伸、星野真宏</p> <p style="text-align: center;">[宇宙天気]</p> <p>D31-P057 地磁気古記録のデジタル化と宇宙気候研究への利用 *家森俊彦、Nandini N. Nagarajan、能勢正仁、荒木 徹、二穴喜文、小田木洋子</p> <p>D31-P058 FM放送波異常伝搬を用いたスプラディックE層の発生モニタリング *齋藤 享、山崎一郎、丸山 隆</p>
---	---	---

- D31-P059 電離層観測データとその自動解析値を用いた電離層概況の自動発令システム
*加藤久雄、丸山 隆
- D31-P060 強い北向きIMF Bz時、変化するIMF Byによって発生する θ オーロラ
*小原隆博、田中高史、国武 学、福井 桂
- D31-P061 小型衛星による宇宙天気観測実験計画
*秋岡真樹、大高一弘、長妻 努、三宅 亘、五家建夫、松本晴久、越石英樹
- 【観測技術開発・将来計画】**
- D31-P062 INDEX衛星搭載多波長オーロラカメラの熱設計：基板熱対策
*小淵保幸、坂野井健、岡野章一、浅村和史、平原聖文
- D31-P063 INDEX衛星搭載多波長オーロラカメラの開発(3)：光学系の調整と性能評価
*坂野井健、小淵保幸、岡野章一、平原聖文、武山芸英、金井美一
- D31-P064 Planet-C搭載雷・大気光カメラ用光検出素子の検討
*吉田 純、高橋幸弘、福西 浩、堤 雅基、牛尾知雄
- D31-P065 Bepi-Colombo MMO搭載用可視カメラの開発
*野澤宏大、亀田真吾、吉川一朗、中村正人、笠羽康正、田口 真、岡野章一
- D31-P066 新しい極端紫外光用多層膜コーティング
*吉川一朗、村地哲徳
- D31-P067 極端紫外光分光撮像用のMo/Si多層膜回折格子の開発
*村地哲徳、金尾美穂、亀田真吾、山崎 敦、吉川一朗
- D31-P068 極端紫外光検出器の光電物質の光学特性
*山崎 敦、三宅 亘
- D31-P069 固体検出器による1-100keV電子検出技術の研究
*小笠原桂一、浅村和史、齋藤義文、向井利典
- D31-P070 地球・惑星磁気圏探査用高エネルギー粒子観測器の開発(1)：数値計算によるTOFユニットの最適化
*斎藤英昭、平原聖文、高島 健、浅村和史

- D31-P071 水星探査機搭載用高速中性粒子計測器の開発
*浅村和史、風間洋一
- D31-P072 フラックスゲート磁力計 センサの超高温試験
*山本直樹、遠山文雄、松岡彩子
- D31-P073 磁力計用耐放射線高bit-ADCの検討と開発
松岡彩子、篠原 学、*岡田和之
- D31-P074 Geotail衛星電位計測による電子密度推定およびその低エネルギープラズマ分布調査への応用
*寺下真理子、石坂圭吾、岡田敏美、笠羽康正、早川 基、向井利典、齋藤義文、松本 紘
- D31-P075 衛星搭載用電界アンテナの特性解析
*江崎諭示、井町智彦、八木谷聡、長野 勇、東 亮一、筒井 稔、松本 紘
- D31-P076 Onboard software and quick look system for the Lunar Radar Sounder (LRS) of the SELENE satellite
*Atsushi Kumamoto, Jyunpei Uemoto, Takayuki Ono
- D31-P077 太陽地球系物理観測データ解析参照システム STARS (1)：システム設計とデータベース
*村田健史、二宮佳代、呂 麗娜
- D31-P078 太陽地球系物理観測データ解析参照システム (2)：STARSアプリケーション
*呂 麗娜、村田健史、二宮佳代
- D31-P079 MAGnetic Data Acquisition System (MAGDAS) for Realtime Monitoring of Geospace Environment
*Kiyohumi Yumoto, the MAGDAS Team
- D31-P080 MAGnetic Data Acquisition System (MAGDAS) for Realtime Monitoring of Geospace Environment Part1: CPMN Magnetometer System
*Teiji Uozumi, Kentarou Kitamura, Yoshimasa Tanaka, Akimasa Yoshikawa, Hideaki Kawano, T. Omoto, S. Takehisa, M. Tada, Y. Terakado, Y. Onozawa, Kiyohumi Yumoto
- D31-P081 MAGnetic Data Acquisition System (MAGDAS) for Realtime Monitoring of Geospace Environment ~Part2: Data Acquisition and Monitoring System~
*Kentarou Kitamura, Teiji Uozumi, Yoshimasa Tanaka, Akimasa Yoshikawa, Hideaki Kawano, Masaaki Hatsuta, Masataka Toma, Daisuke Arai, Kiyohumi Yumoto

【磁気圏】

- D31-P082 Study on direction finding and ray tracing of chorus emissions generated during magnetic storms
*Yoshiya Kasahara, Hiroki Uchiyama, Yoshitaka Goto, Toru Sato, Yoshizumi Miyoshi
- D31-P083 昼側磁気圏におけるコーラスエミッションの発生機構の研究
*疋島 充、八木谷聡、長野 勇、大村善治、松本 紘
- D31-P084 SCに伴うプラズマ圏内におけるプラズマ波動、場の変動特性について
*新堀淳樹、小野高幸、飯島雅英、熊本篤志、大家 寛
- D31-P085 EFDによって観測されたパルス性プラズマ波動の特性及び分布に関する研究
*小畑宏一、三宅壮聡、岡田敏美、石坂圭吾、松本 紘、早川 基
- D31-P086 連続型プラズモイドの特性
*藤井 勉、田口 聡、藤田智宏、向井利典、齋藤義文
- D31-P087 磁気圏遠尾部でのイオン密度増大現象から推定される磁気中性線の動き
*白井仁人、高田 拓、向井利典
- D31-P088 磁気リコネクションによる高エネルギー電子の加速領域の性質
*今田晋亮、星野真弘、向井利典
- D31-P089 古文書における「赤気」現象の最近のオーロラ科学による解明
*中沢 陽、岡田敏美
- D31-P090 Three-dimensional MHD Simulations of Kelvin-Helmholtz Instability in a Tail-flank like Geometry
*Chika Hashimoto, Ryoji TanDokoro, Masaki Fujimoto

【磁気圏電離圏結合】

- D31-P091 HILDCAAsと磁気圏回復相の特性
*矢後和也、上出洋介、Chin-Chun Wu, Kan Liou, Ching-I Meng
- D31-P092 南極周回気球 (PPB) による磁場の成分測定
*西尾泰穂、遠山文雄、山岸久雄、佐藤夏雄、門倉 昭

D31-P093 ポーカーフラットで観測された銀河電波雑音吸収と単色オーロラ光との比較解析 (3)
*森 弘隆、石井 守、久保田実、村山泰啓、Dirk Lummerzheim

D31-P094 太陽風ショックとIMF北向き変動にともなわれたカスプ緯度の共役点電離層吸収現象
*西野正徳、山岸久雄、佐藤夏雄、劉 瑞源

D31-P095 低周波電場振動とIon Conicsと沿磁力線電子ビーム
*三宅 互、松岡彩子、向井利典

D31-P096 Height distribution of naturally enhanced ion-acoustic lines in the polar topside ionosphere
*Yasunobu Ogawa, S. C. Buchert, Ryoichi Fujii, Satonori Nozawa, F. Forme

D31-P097 The importance of internal origins in determining the conductivities
*Beichen Zhang, Yohsuke Kamide, Ruiyuan Liu, Hiroyuki Shinagawa, Kazutoshi Iwamasa

D31-P098 A contrastive analysis of low-latitude Pi2s observed by OERSTED and ground stations; possible mechanisms for the global properties of low-latitude Pi2s
*De-Sheng Han, Toshihiko Iyemori, Masahito Nose, Satoru Yamashita, Peter Stauning

D31-P099 背景の媒質と磁場構造を持つホイスラーモード波の屈折能力と伝搬解析
*松尾敏郎

[太陽圏]

D31-P100 磁場ベクトルの回転角が大きい太陽風磁気ロープの解析
*丸橋克英

D31-P101 衝撃波構造の太陽風パラメータ依存性
*関 克隆、篠原 育、GEOTEIL チーム

D31-P102 SLAMS evolution in quasi-parallel shock dynamics
*Ken Tsubouchi, Bertrand Lembege

D31-P103 Parallel diffusion of charged particles by MHD turbulence: Comparison with Quasi-linear theory
*Fumiko Otsuka, Tohru Hada

[惑星圏]

D31-P104 金星夜側下層大気におけるCO分布の地上観測
*佐川英夫、笠羽康正、今村 剛、はしもと じょーじ、中村正人

D31-P105 飯館における赤外分光計を用いた1.27 μ m金星夜側大気発光観測
*村田 功、大瀧雄一郎、岡野章一、福西 浩

D31-P106 60cm反射式望遠鏡を用いた地上観測による金星昼面下層雲パターンの検出
*石川 晋、高橋幸弘、福西 浩

D31-P107 火星H₂O氷雲の地上観測
*菅野麻里絵、坂野井健、植戸秀好、岡野章一、石川 晋、西原英治

D31-P108 木星衛星イオからのピックアップイオンの熱化について
*高橋 慎、三澤浩昭、森岡 昭、岡野章一、野澤宏大

D31-P109 ファブリペロー分光撮像器を用いたイオプラズマトラスでのマスローディングの観測
*鍵谷将人、坂野井健、岡野章一

D31-P110 イオナトリウム雲の地上分光観測：3
*植戸秀好、高橋 慎、野澤宏大、鍵谷将人、岡野章一

D31-P111 地上観測による木星H α オーロラ検出の可能性
*岡野章一、鍵谷将人、坂野井健、只野佑介、青井一紘

D31-P112 327MHzにおける木星シンクロトロン放射のスペクトル観測
*野村詩穂、三澤浩昭、土屋史紀、森岡 昭

領 収 書

_____ 様

- 金 1,000円 会員 (一般)
- 500円 会員 (学生)
- 2,000円 非会員 (一般)
- 1,000円 非会員 (学生)

但し 第114回講演会参加費
上記正に受領致しました

2003年 月 日

地球電磁気・地球惑星圏学会

領収印

領収書 (受付控)

_____ 様

- 金 1,000円
- 500円
- 2,000円
- 1,000円

第114回講演会参加費

2003年 月 日

地球電磁気・地球惑星圏学会



領 収 書

_____ 様

金 2,000円

但し 第114回講演会予稿集代
上記正に受領致しました

2003年 月 日

地球電磁気・地球惑星圏学会

領収印

領収書 (受付控)

_____ 様

金 2,000円

第114回講演会予稿集代

2003年 月 日

地球電磁気・地球惑星圏学会



このページを切り離し、氏名、会員種別、日付などを必要な箇所記入のうえ、受付にお渡し下さい。